

黑龍江省檔案館編

滿鐵調查報告（第二輯）3

廣西師範大學出版社

黑龍江省檔案館編

滿鐵調查報告（第二輯）3

廣西師範大學出版社

• 桂林 •

目  
录

庙岛列岛资源调查报告

满铁产业部

一九三七年十月

科尔沁左翼中旗第五区调查报告

满铁产业部

一九三七年三月

\* 华北商品流通调查

满铁调查部

一九三九年三月

# 目錄

廟島列島資源調查報告

滿鐵產業部

昭和十二年十月

科爾沁左翼中旗第五區調查報告

滿鐵產業部

昭和十二年三月

\* 北支二於ケル商品流通調査

滿鐵調查部

昭和十四年三月

三七一

二五

昭和十二年十月

廟島列島資源調查報告

滿

鐵

。

產

業

部

日

次

以

上 二一六六二二

二

第一節 行動概要  
第二節 畜產  
第三節 畜產  
第四節 畜產  
第五節 蟲地及荷役

第一節 行動 時刻表

島名	着時刻	出港時刻	調査時間	錨地
北煌城島	九時三〇分	一一時	一時間半	唐王城山西側锚地
南隍城島	一一時一五分	一二時一五分	一時間	南 錨 地
大 欽 島	一二時四五分	一四時一五分	一時間半	東側锚地
砲 磯 島	一六時	一七時二〇分	一時間二〇分	大口崎地
一九時三〇分	旅順			

備考

- (一) 往航路ハ概木島ノ東側復航路ハ西湖ナリキ、上陸ニハカツル又ハ内火艇ニ依レリ
- (二) 上陸後ハ島民中有力者ト看做スヘキニニ就キ大體總取セシ外附近一部ノ主要地點ヲ實地踏査セリ

第二節 農業

各島ハ面積頗ル狹隘ナルニ岩石（硅岩）重疊シ其ノ間隙々トシテ此詩  
地ヲ散見スルニ過キス而モ地質瘦荒ニシテ單位收量僅少非作スル作物  
モ高粱、粟、小麥ヲ主トシ大豆、甘藷等ヲ僅ニ栽培シ一島ノ住民ノ一  
箇月分ノ食糧ニモ不足スル狀態ニシテ全部ノ食糧ハ大陸旅順方面ヲ主  
トシ一部山東方面ヨリ仰ガサルヘカラサルノ狀態ナリ  
農業上ニミアハ利用價値ナシ、即チ次ノ如シ

1、農耕地

北隍城島

二〇〇畝

南隍城島

一五〇畝

大鐵島

四〇〇畝

碇磯島

四六三。九畝

備考 一畝ハ日本ノ三。六畝ナリ

2、農作物ノ種類及單位收穫

南隍城島				北隍城島				島名		作物名	步作合付	一畝當收量	備考
其ノ他	小麥	甘藷	高粱	其ノ他	小麥	粟	甘藷	高粱	步作合付	一畝當收量	備考		
一〇	八〇	一〇	四〇	四〇	一〇	八〇	四〇	一〇	一〇%	一一二斗	平地ニ僅ニ耕作ス		
	一一二斗	五〇〇斤	一二三	一一二		一一二	三一四斗						
屋附近ニ栽培ス	蔬菜（支那大根、葱）等ヲ家				蔬菜（支那大根、葱）等ヲ家	高粱、粟ノ跡地ヲ秋耕シテ播種ス							

## 大鐵島

高粱

三〇%

一一二斗

粟

三〇

一一三・

大豆

一〇

一一一・

甘藷

二〇

六〇〇斤

小麥

七〇

一一二斗

其ノ他

一〇

畑ノ周縁ニハ蓖麻ノ栽培特ニ多ク見テリ

## 砲礮島

高粱

四〇

一一二斗

粟

三〇

一一三斗

大豆

二〇

一一二斗

小麥

九〇

一一二斗

其ノ他

一〇

一一二斗

蔬菜（白菜、葱、大根）等ノ栽培アリタリ

砲礮島ハ人口周密ナレハ山上近ク迄傾斜地ヲ平坦ニナラシテ耕耘シ遠望スレハ養蓄棚ノ如シ

### 3、農耕法

各島共馬、驥、牛ヲ全然使用セス驥ニテ耕鋤スルカ又ハ人力ニヨリテ耕耘ス。肥料ハ蔬菜園ニハ施用スルモ普通作畠ニハ窪地ノ土糞(馬糞)ハ乾燥シテ燃料ニシ温突ノ灰ハ土糞ニ混スル程度ニシテ肥料成分少ナシ。ヲ施用スルニ適キサルヲ以テ收量特ニ少シ。小麥ハ高粱、粟、大豆等ニ刈取終了後耕耘シ反地ニテ小麥ヲ播種ス。

九月下旬ヨリ十月初旬播下ス。小麥收穫後ハ其ノ跡地ニ高粱、粟等ヲ栽培ス。

高粱、粟、大豆、小麥等ノ脱穀ハ收穫物ニ各自家屋ノ附近ニ運搬シ砧ニテ家婦又ハ小供之ヲ脱穀スルヲ普通トス。

#### 4、其ノ他ノ事項

漁業ヲ主業トシ農業ヲ副業トスル者ノミニシテ農業ヲ主トスル者ナシ、

第三節 薦産

1・サ薩城島

本島ハ朝島列島ノ最北端ニ位スル周圍二里内外ノ小島ニシテ村落三戸數約三〇〇人口約一、〇〇〇アリ島民ハ漁撈ヲ生業トシ其ノ傍ラ漁業ヲ營ム漁獲高ハ一箇年大約一萬元ニ達ス

地勢一般ニ急峻ナル石山ヲ爲シ居所ニ大岩石ノ巣出コ見ル土地瘠荒ニシテ不毛ノ地多ク唯カニ海邊ニ近キ平坦地ニ耕地アルモ其ノ面積約二〇〇畝ニ過キス農產物ハ島民ノ一箇月間ノ食料ニモ足ラスト謂フ

耕地及人家ノ附近ニハ僅少ナカラ御・爾・白楊等ノ植樹セラレタルモノヲ見ルモ山上ニハ至ク樹木ナク島民ハ畦畔ノ雜草・廢產物・莖秆等及家畜ノ糞ヲ燃料ニ供シ居リ尙不足スル爲食糧品ト天ニ厥大面及山東方面ヨリ石炭ヲ購入シ居ル現狀ナリ

一般ニ草生極メテ疎ニシテ反當乾草收量ハ四〇〇斤ニモ滿タサルヘク草種モ「ガカルガヤ」「ニハルリ」「ヌヒシバ」等大部分ヨリメ且草地也メテ少ク牧野トシテ何無見ルヘモモノナシ

飼養家畜ハ驢三〇頭、鷄五〇羽ニシテ其ノ種類ハ何レモ支那在來種ナリ

驢ハ農耕用、觀用、乗用ニ供セラルモノニシテ小驢ニ勝シ高サ約三尺、頭粗大、額隆起シテ口小サク短頸テ頸礎低ク前軀ニ比シ後軀ハ極メテ貧弱ナリ

鷄ハ體型一般ニ小サク體重一〇二斤内外アリ羽色ハ一樣ナラサルモ褐色、黑色ノモノ最モ多ク一箇年間產卵數ハ大約七〇箇内外ナリト

謂フ

驢ハ檻及屋根ヲ高梁稈或ハ包米稈ニ泥土ヲ塗リテ造レル廣サ約一坪ノ粗末ナル畜舎エ收容シ濃厚飼料ハ全ク給與スルコトナク、役時僅ニ野草、包米稈或ハ粟稈ヲ與フルノミニシテ休養時ハ冬季ト雖専ラ放牧ノミヲ行フ。之力爲最モ榮養良好ナルヘキ時期ナルニ拘ラス何レエ著シク瘠削シ居レリ

鷄舍ハ滿洲地方ニ最モ普通ニ見ラル所謂鷄籠ニシテ泥土及石ヲ以テ造レル炭燒釜狀ノモノナルカ出ゾ口ハ方約五寸大アリ、鷄ニ對シ

テハ特ニ給飼、給水スルコトナク全ク自然ニ放任ス  
 島内ニ合計四眼ノ井戸アリ深サ何レモ八十九尺、水深三尺内外徑約  
 三尺ナルモ湧水貯少ク冬季及春季降雨少キ場合ハ缺水ス。井戸ノ舰  
 造ハ石疊ミナルモ被蓋物ナク雨水及污水等流入シ水質極メテ不良ナ  
 リ（別表參照）

家畜飲用水ハ尋ラ井水ニシテ夏季ハ三回、冬季ハ二回給水ス、各井  
 戸ノ傍ニハ尋ニ長サバ尺内外ノ飲水場（石疊ミ）アリ

本年初春鷄ベント依傳染病流行シ鷄約五〇%ヲ斃シタル外ハ、傳染  
 病ノ流行シタルコトナシト謂フ

驅一頭ノ價格ハ大約一五元一二一元ニシテ鷄ハ一羽三角内外ナリ  
 驅ノ糞ハ乾燥シタル後一箇當六分ニ賣買サレ燃料ニ供セラルモ土  
 粿ハ賣買サルルコトナク總テ自家ノ肥料トス

北陸城島ノ南方ニ位シ之ヨリ稍小サキ小島ニシテ村落ニ、戸數約六〇、人口凡ソニ五〇アリ、耕地ハ約一五〇畝地トス。

其ノ他ハ前島ト同様ナリ。一但シ漁獲高ハ不詳ナリ。

北陸城島ヨリハ草生稍良好ニシテ反當乾草收量ハ六〇〇—七〇〇斤ト見ラルモ依然良草ニ乏シク牧野トシテノ價値極メテ低シ。飼養家畜ハ驢三〇頭、牛五頭、鶏一〇〇羽ニシテソノ種類ハ何レモ支那在來種ニ屬シ前島ノモノト同様ナリ、唯牛ニ就キテハ調查時遠方ニ放牧中ナリシタメ觀察シ得サリシモ島民ノ言ヨリシテ然ラクハ山東牛ナルヘシ牛圈ハ略方三丈ノ廣サヲ有シ周圍ハ高サ四尺内外ノ石垣ヲ以テ固メル無盡ノモノニシテ牛ノミナラス驢ヲモ收容ス。

飼養管理法ハ各家畜共一牛ハ驢ト同様一略前島ニ等シ。井戸ハ合計二眼アリ水量略充分ナルモ鑄造其ノ他前島ニ等シク水質亦不良ナリ  
（別表参照）

家畜傳染病其ノ他前島ト略同様ナリ。

## 3、大欽島

南隍城島ノ南方ニ位スル周圍三里内外ノ島ニシテ村落四、戸數約五〇〇、人口約一、五〇〇、耕地約四〇〇畝地アリ。其ノ他ハ前島ト略同様ナリ。

飼養家畜ハ驢一二〇頭、鷄一〇〇羽、鶩五〇羽ニシテ其ノ種類、野草ノ状態、飼養管理法等總テ前島ニ於ケルト同様ナリ。鶩ハ在來種ニシテソノ飼養管理ハ鷄ニ準シ一箇年間産卵數ハ約一〇〇箇ナリト謂フ。

井戸ハ四眼アリ一眼ハソノ水質稍良好ナリ（別表参照）  
其ノ他ハ前島ト略同様ナリ。

## 4、碇磯島

今次調査シタル四島中最大ノモノニシテ最南端ニ位シ周圍六里内外村落五、戸數約一、二〇〇、人口八、〇〇〇アリ一箇年間ノ漁獲高ハ約三萬元ニ達ス。

耕地ハ郷公所ニ届出済ノモノ四六三、九畝地ナリト謂フモ實際ハ之

ニ信スルモノノ如ク通カ山上高ク猫額大ノ土地ヲモ耕作シ居レリ  
其ノ他ハ略北隍城島ニ於ケルト同様ナリ。

飼養家畜ハ驢一五〇頭、豚五頭、鷄五〇〇羽、鶩一〇〇羽ニシテソ  
ノ種類、野草ノ状態、飼養管理等北隍城島ト略同様ナリ

唯豚ハ支那在來種ノ小型種ニ属シ體重十三貫内外アリ。豚舍ハ高サ  
三尺位ノ石垣ヲ以テ圍メルモノニシテ屋根ハ包米稈或ハ高粱稈ヲ以  
テ蓋キ土ヲ覆タルモノナリ。ソノ運動場ハヤハリ同高ノ石垣造リ  
ニシテ縱七尺、横五尺ノ廣サヲ有シ、ソノ一隅ニ溜池ヲ造リテ肥料  
ヲ製造ス飼料ハ庖厨殘滓及糠ニシテ一日三回給與ス。

井戸ハ合計一二眼アルモ稍良好ナルモノハ三眼ニ過キスト謂フ一別  
處參照一構造其ノ他前島ニ等シク水量亦充分ナリ。

其ノ他ハ前島ト略同様ナリ